

農業用水情報 No. 3

発行：関川水系土地改良区
業務課

TEL：025-522-5723

発行日：令和7年8月25日

番水にご協力いただきありがとうございます。

6月下旬から8月中旬まで高温・渇水の中、関係組合員の皆様方より番水（輪番制）及び節水へのご理解・ご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

なお、8月7日から11日にかけてまとまった降雨があり、用水需給が改善されたため、番水ゲート開閉操作は8月12日以降一時中断しております。このまま推移すれば、かんがい期間終了までは十分な通水量を確保できる見込みですが、引き続き適正な水管理・節水にご協力いただきますようお願いいたします。

通水・渇水対策の経過

1. 番水並びに通水対策

今年は、6月26日からほとんど降雨がなく空梅雨のまま7月18日には梅雨明けとなり、連日35℃以上の猛暑日が続いたため、用水需要が高まり7月中旬に下流域まで十分な配水がされない状況となりました。下流域への通水量を確保するため、上江・中江幹線用水路では7月11日から8月11日まで番水（輪番制）により上流域分水ゲート開閉操作を2日毎に実施しました。

また、用水量確保のための水源池からのかんがい放流については、笹ヶ峰ダムは7月19日から、野尻湖は7月17日から8月10日まで実施しました。

【放流実績は裏面グラフ参照】

2. 渇水対策（笹ヶ峰ダム・野尻湖からの放流、補給ポンプ設置）

両水源から計画的にかんがい放流を実施し、8月上旬時点の予測では貯水の枯渇も懸念されたため、野尻湖利用可能水位0尺（水深2.27m）以下のかんがい利用について、関係機関に要請活動を行い、使用許諾をいただきました。その後、降雨があったことから実際には0尺以下のかんがい利用には至りませんでした。今後、同様の干ばつ事案が発生し、笹ヶ峰ダムの貯水量が枯渇した場合には、野尻湖からのかんがい放流が最後の切り札となるため、対処方法を教訓として後世に引き継いでいかなければと存じます。さらに追加渇水対策として、上江用水に1箇所、中江用水に6箇所、中江下流域に2箇所、計9箇所において、排水路に水中ポンプを設置し、用水路への補給を実施しました。



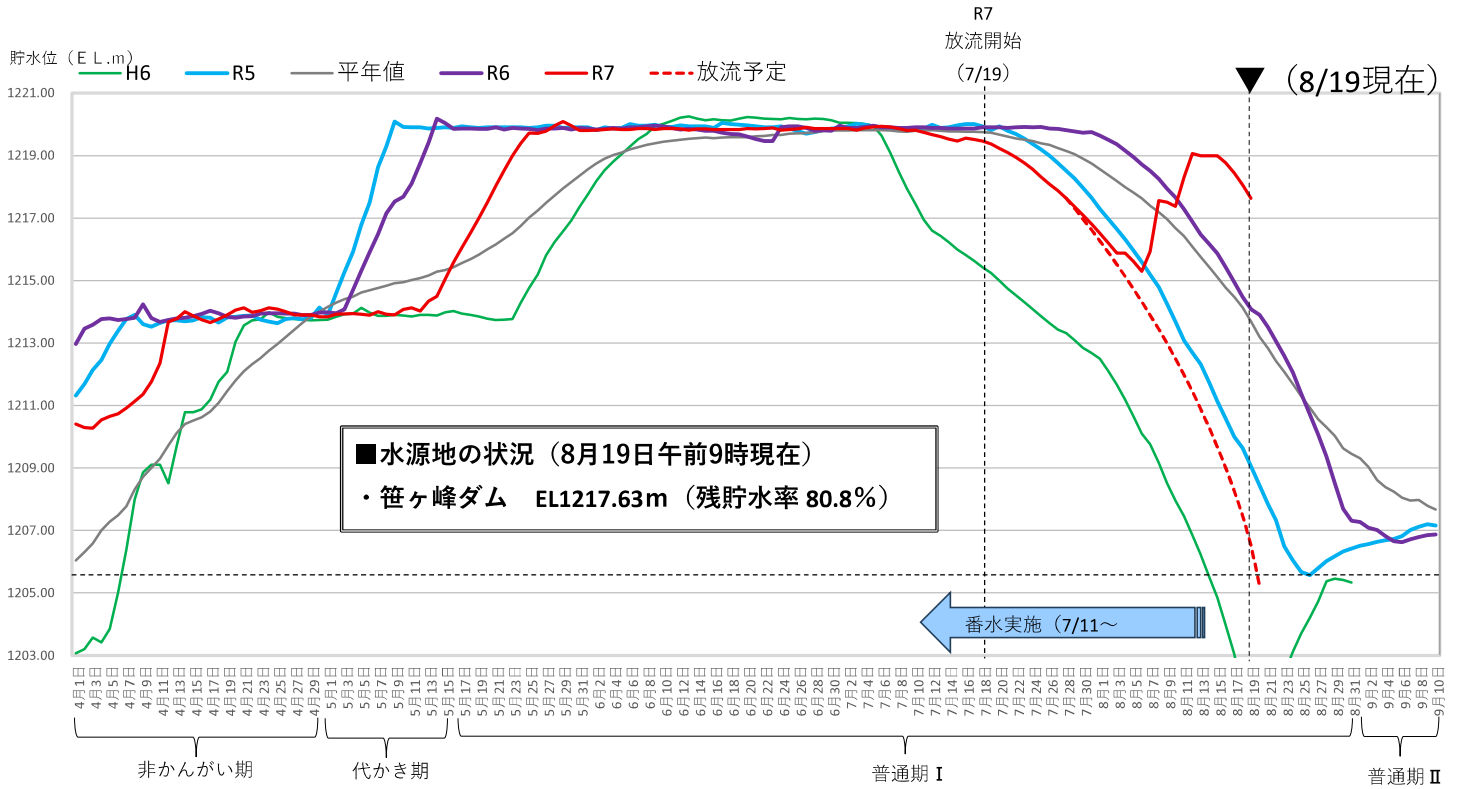
笹ヶ峰ダムの状況（8月18日 貯水率80%）



補給ポンプ設置状況

（中江幹線用水路 上越市板倉区高野地内）

R7笹ヶ峰ダム 貯水実績



R7 野尻湖 貯水実績

